

2026年（令和8年）度 関東学生柔道体重別選手権大会（男子65回 女子39回）
大会要項（案）

1. 大会名 2026年（令和8年）度 関東学生柔道体重別選手権大会（男子65回 女子39回）
2. 主催 （一社）全日本学生柔道連盟、関東学生柔道連盟
3. 主管 関東学生柔道連盟
4. 後援 関東柔道連合会、埼玉県柔道連盟
5. 日時 2026年8月29日（土）・30日（日）
 - 1日目 開場10時30分 開会式12時00分 試合開始12時15分
 - 2日目 開場8時00分 開始式9時30分 試合開始9時45分
6. 会場 埼玉県立武道館（埼玉県上尾市日の出4-1877 電話：048-777-2400）
7. 実施階級 1日目 女子：70 kg級、78 kg級、78 kg超級
男子：90 kg級、100 kg級、100 kg超級
2日目 女子：48 kg級、52 kg級、57 kg級、63 kg級
男子：60 kg級、66 kg級、73 kg級、81 kg級
8. 競技規則（1）参加資格
 - ①（一社）全日本学生柔道連盟の法人正会員である柔道部の在籍者であり、かつ（公財）全日本柔道連盟に登録済の者。
 - ②関東の国公私立大学または短期大学に在籍の学生。
 - ③在学中、実業団その他の職域チームに所属し、その試合に出場していない者。
 - ④2年次においては、1年次の総修得単位が20単位以上の者、3年次においては、1年次および2年次の総修得単位数が50単位以上の者、4年次においては1年次、2年次および3年次の総修得単位数が80単位以上の者。但し、特例措置対象者を除く。（詳細については、単位取得制度運用説明資料を確認すること）
 - ⑤初心者の登録については、「全柔連発第19-0040 初心者の投込み、乱取りおよび試合までの期間について（<http://www.judo.or.jp/wpcontent/uploads/2019/03/beginner-nagekomikikan201903.pdf>）」にある「試合に出場するまでは、6ヶ月経過後」を遵守すること。
- （2）試合方法
試合は階級毎のトーナメント方式で実施。試合時間は男女とも4分とする。
- （3）審判規定
本大会は国際柔道連盟試合審判規定（2025-2028）を準用し、その細目については別途定める。

(4) 柔道衣

(公財)全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。なお出場選手全員が白色柔道衣のみを着用する。

(5) ゼッケン

出場選手は、必ず所定のゼッケンを柔道衣に付ける。なお、スポンサーゼッケン入りや旧所属のものは認めない。

(6) 紅白帯

紅白帯は、各大学で必ず準備すること。

9. 出場枠 (1) 男子

出場選手は各階級の出場人数を 5名以内とし、総数 35名までとする。

(2) 女子

出場選手は各階級の出場人数を 4名以内とし、総数 28名までとする。

10. 表彰 男女とも、優勝から3位(2名)までを表彰する。

11. 全日本出場 (1) 男子

全日本学生柔道体重別選手権への出場枠は50名。各階級への振り分けは下記表とし、残り1枠については、出場数が多い階級へ振り分ける。

なお関東推薦については各階級の配分枠内で充当する。

昨年度、100kg 超級優勝の incoming (筑波卒) の出場枠は地区学連に降りてくるため、当該階級に付与する。

	60 kg級	66 kg級	73 kg級	81 kg級	90 kg級	100 kg級	100kg 超級
出場枠	7	7	7	7	7	7	7+1
日学連推薦選手							incoming (卒) 峰 (筑波)
関東学連推薦選手			田中 (筑波)				

(2) 女子

全日本学生柔道体重別選手権への出場枠は36名。各階級への振り分けは下記表とし、残り1枠については出場数が多い階級へ振り分ける。

なお関東推薦については各階級の配分枠内で充当する。

昨年度、52kg 級準優勝の吉田 (桐蔭卒) の出場枠は地区学連に降りてくるため、当該階級に付与する。

	48 kg級	52 kg級	57 kg級	63 kg級	70 kg級	78 kg級	78kg 超級
出場枠	5	5+1	5	5	5	5	5
日学連推薦選手		吉田 (卒)				椿原 (山学)	
関東学連推薦選手		福永 (筑波)	白金 (筑波)				

(3) 全日本学生柔道体重別団体優勝大会への推薦について (男子)

男子については、試合成績をポイント化し、その上位8大学を関東代表校として推薦する。ポイントの算出方法は、

- ①各階級の成績最上位者(1名)を対象とする。
- ②勝利ポイントを、1勝につき1ポイント付与する。
- ③前記②に、ベスト16以上に進出した場合、進出ポイントを1ポイント加える。(ベスト16:1pt、ベスト8:2pt、ベスト4:3pt、準優勝:4pt、優勝:5pt)
- ④日学連・関東学連推薦選手がいる大学については、当該階級に優勝者と同等のポイントを付与する。
- ⑤合計得点と同点の場合、別に定める方法により順位を決定する。(詳細は申込データ内の「資料2」体重別団体pt配分を参照のこと。)

(4) 全日本学生柔道体重別団体優勝大会への推薦について (女子)

女子についても試合成績をポイント化し、その上位7大学を関東代表校として推薦する。ポイント算出方法は男子に準じ、対象は2026年度関東学生優勝大会の「女子1部」へエントリーした大学とする。

なおポイント算出の詳細については、申込データにて確認のこと。

12. 選手計量 計量は各階級の原則として試合前日とする。ただし申し込み時、またはそれ以降に特別な理由により当日計量を希望する選手は、所定の申請書類およびその理由を証明できるものを提出し、認められた場合のみ許可する。

公式計量は1回のみとする。

場所：女子【会場内第2会議室】 男子【サブ会場】

1日目：28日(金)

女子：予備計量15時30分～、公式計量16時00分～16時30分

男子：予備計量15時30分～、公式計量16時00分～16時30分

23日(土) ※予備計量なし

当日計量：10時40分～11時

2日目：29日(土)

女子：予備計量15時30分～、公式計量16時00分～16時30分

男子：予備計量15時30分～、公式計量16時00分～16時30分

24日(日) ※予備計量なし

当日計量：8時10分～8時30分

※計量会場の変更がある場合は、その都度連絡する。

13. 審判員および審判会議(審判講習会)

審判員は、(公財)全日本柔道連盟公認審判員ライセンス保持者を各大学に依頼する。人数が十分でない場合は、外部委託を行う。審判講習会は8月○日(水)19時よりオンデマンド方式で行い、審判会議は29日(土)11時30分より、30日(日)9時より埼玉県立武道館内第1会議室において行う。

14. 参加申込 (1) 申込方法

当連盟 HP より大会申込データをダウンロードする。必要事項を漏れなく入力し、以下のアドレスまで送信する。

申込アドレス： s.okuda@seiwa-univ.ac.jp 関東学生柔道連盟事務局 奥田
注意事項として

- ①申込受理後の階級変更は一切認めない
- ②シード基準に該当する者の記載を怠った場合は、抽選に反映されない
- ③シード基準は当該階級のみ有効であり、階級を変更して申し込んだ場合は基準から除外する。

(2) 申込期限

7月27日(月) 正午必着 ※期限厳守のこと

(3) 参加費

選手 1 名につき 2,000 円 (保険料含む) とする。各大学主務は、全参加選手の参加費を取りまとめ、**7月31日(金)まで**に下記口座へ大学名で振り込みを行うこと。なお振り込みの確認が取れない場合、本大会への出場を認めない場合があるため注意すること。

また、2026 納入金内訳データを必要事項記入の上、関東学連会計係 帝京平成大学 内田暁 (a.uchida@thu.ac.jp) まで**参加申込とは別に**メール送信する。**(7月31日(金)まで)**

振込先：PayPay 銀行 ビジネス営業部

普通 3235437 関東学生柔道連盟会計 今井 学

(カントウガクセイジュウドウレンメイ カイケイ イマイマナブ)

(4) 選手変更

選手変更は別に定める様式にて**代表者会議開始までに**提出する。以降の変更は認めない。組み合わせ抽選後の欠場の場合、参加費の返金を行わない。

15. 組合抽選 組み合わせの抽選は8月1日(土)13時よりオンラインで実施する。

16. 代表者会議 **代表者会議は8月28日(金)17時00分より埼玉県立武道館内第1会議室**で行う。なおオンラインでも実施するため、各大学の代表者は現地参加またはオンライン参加のどちらかで参加をすること。

17. 事故処置 主催者は、大会出場選手の傷害に対して傷害保険に加入し、負傷の際には応急処置を施すがそれ以外の責任は負わない。なお選手は当日保険証(コピー不可)を持参すること。

18. 大会事務局 〒292-8555

木更津市東太田3-4-5 清和大学内関東学生柔道連盟事務局 奥田修平

TEL: 0438-30-5555 (大学代表) E-mail: s.okuda@seiwa-univ.ac.jp

19. その他 <<皮膚真菌症について>>

皮膚真菌症（トングランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行う。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場を禁止する。（ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める）

《脳震盪について》

大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。なお大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。また当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

20. 事務連絡

- (1) 8月29日（土）8時00分より会場設営、30日（日）大会終了後には撤収作業を行う。
各大学の協力を願いたい。また引率の先生方についても指示出しなど担当を依頼する。
- (2) 学生委員・会場係員について
男子1部所属大学および女子1部所属大学の中で、各大学1名の学生委員の派遣を依頼する。派遣される学生委員は「可能な限り会場設営および会場撤収まで担当する」こと。
- (3) 個人情報取り扱いについて
申し込み時に提出された個人情報や大会中に撮影された写真や動画等が、大会プログラムや大会ホームページ等に掲載される場合がある。また当連盟が取材を認めた報道機関等により紙面や動画等が公開される場合がある。この取り扱いについては、大会申し込みをもって承認を得たとして対応する。

以 上